

2 消防活動

消防活動は、国民の生命、身体及び財産を火災から保護し、火災又は地震等の災害による被害を軽減し、もって安寧秩序の保持と社会公共の福祉に資することを究極の目的（消防法第1条）としているため、消防活動は非常に多岐にわたっている。

平成26年中の県内の消防職員・団員の出動状況をまとめたものが表5であり、出動回数は183,058回、出動延べ人員が796,519人となっている。

今年の出動回数を出動別に見ると、救急業務が55.4%で最も多く、次いで予防査察が12.0%、演習・訓練等が9.2%、広報・指導が5.8%、特別警戒が4.7%となっている。

表5 消防出動状況（平成26年1月1日から平成26年12月31日まで）

		消防署・所	消防団	計	構成比
合計	回数	170,515	12,543	183,058	100.0%
	人数	594,503	202,016	796,519	100.0%
火災	回数	827	581	1,408	0.8%
	人数	15,404	15,897	31,301	3.9%
風水害等の災害	回数	342	254	596	0.3%
	人数	1,609	5,598	7,207	0.9%
演習・訓練等	回数	12,017	4,844	16,861	9.2%
	人数	58,297	84,858	143,155	18.0%
救急	回数	101,346	3	101,349	55.4%
	人数	305,606	7	305,613	38.4%
救助活動	回数	967	13	980	0.5%
	人数	16,089	39	16,128	2.0%
広報・指導	回数	8,046	2,541	10,587	5.8%
	人数	26,483	30,264	56,747	7.1%
警防調査	回数	9,066	83	9,149	5.0%
	人数	29,347	980	30,327	3.8%
火災調査	回数	891	0	891	0.5%
	人数	4,111	0	4,111	0.5%
特別警戒	回数	6,396	2,117	8,513	4.7%
	人数	20,874	18,972	39,846	5.0%
搜索	回数	21	40	61	0.0%
	人数	437	1,783	2,220	0.3%
予防査察	回数	21,873	133	22,006	12.0%
	人数	71,155	4,245	75,400	9.5%
誤報等	回数	703	66	769	0.4%
	人数	7,053	909	7,962	1.0%
その他	回数	8,020	1,868	9,888	5.4%
	人数	38,038	38,464	76,502	9.6%